

れい わ ねん ど
令 和 7 年 度

きゅう ぞう えん せ こう かん り ぎ じゅつ けん てい
2 級 造 園 施 工 管 理 技 術 検 定
だいいち じ けん てい こう き し けん もん だいいち
第 一 次 検 定 (後 期) 試 験 問 題

つぎ ちゅう い
次の注 意をよく読ん でから解答して ください。

ちゅう い
【注 意】

- これは第一次検定の試験問題です。表紙とも10枚あります。
HBの鉛筆又はシャープペンシルで、解答用紙(マークシート)に試験地・氏名・受験番号を記入してください。
受験番号は該当する数字をぬりつぶしてください。(万年筆・ボールペンの使用は不可)
- 問題は全て必須です。40問題全部を解答してください。

問題番号	解答記入欄			
問題 1	①	②	③	④
問題 2	①	②	③	④
問題 10	①	②	③	④

かいとうよう し
解答用紙は

となっていますから、

もんだいばんこう たいおう かいとう き にゅうらん せいかい おも すう じ
問題番号に対応する解答記入欄の正解と思う数字をぬりつぶしてください。

もんだい せいかい ひと ふた い じょう とくてん
問題1～36については正解が一つしかないの、二つ以上ぬりつぶすと得点になりません。

もんだい せいかい すべ せいかい すう じ すべ
問題37～40については正解を全てぬりつぶしてください。正解の数字を全てぬりつぶしてないものや、正解でない数字までぬりつぶしてあるものは得点になりません。

かいとう かた かいとうよう し かいとう き にゅうれい かた さんしょう
解答のぬりつぶし方は、解答用紙の解答記入例(ぬりつぶし方)を参照してください。

かいとう ていせい ば あい け ていせい
解答を訂正する場合は、消しゴムできれいに消してから訂正してください。

- 試験問題の漢字のふりがなは、問題文の内容に影響を与えないものとします。
- 試験問題の余白は、計算等にもさしつかえありません。
- 解答用紙は、試験監督者に直接提出してから退室してください。
解答用紙は、いかなる場合も持ち帰りできません。
- 試験問題は、試験終了時刻(12時40分)まで在席した方で、希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退室者は、持ち帰りできません。

※ 問題 1 ～問題 36 については正解番号を一つぬりつぶしてください。

〔問題 1〕 日本庭園に関する次の記述の (A)、(B) に当てはまる語句の組合せとして、適切なものはどれか。

(A) は、江戸時代に発達した庭園様式で、代表的な庭園の一つとして (B) がある。

- | | (A) | (B) |
|-----|---------|---------|
| (1) | 枯山水式庭園 | 毛越寺庭園 |
| (2) | 枯山水式庭園 | 無鄰庵庭園 |
| (3) | 池泉回遊式庭園 | 仙洞御所庭園 |
| (4) | 池泉回遊式庭園 | 龍安寺方丈庭園 |

〔問題 2〕 土壌に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 土壌の三相分布とは、固相、液相、気相のそれぞれが占める容積割合を表したものである。
- 雨が多いわが国では、一般に土壌はアルカリ性になりやすい。
- 土壌 pH は、一般に中性ないし微酸性が植物の生育に適している。
- 土壌の硬さは、長谷川式土壌貫入計による測定値が小さいほど硬いと判断される。

〔問題 3〕 腐植に関する次の (イ)、(ロ) の記述について、正しいものは「正」、誤っているものは「誤」として、適切な組合せはどれか。

- (イ) 腐植は、土壌養分の保持力や pH 変化に対する緩衝力を低下させる。
- (ロ) 腐植は、土壌粒子を結合させる働きがあり、土壌の団粒化を促進する。

- | | (イ) | (ロ) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 正 | 正 |
| (2) | 正 | 誤 |
| (3) | 誤 | 正 |
| (4) | 誤 | 誤 |

〔問題 4〕 「肥料」とその「欠乏による植物の特徴的な症状」に関する組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(肥料)

(欠乏による植物の特徴的な症状)

- (1) リン酸肥料 —— 葉緑素の不足により葉は黄色となり、生育が悪くなる。
- (2) リン酸肥料 —— 水分欠乏に似た症状を呈し、下葉から枯れることがある。
- (3) カリ肥料 —— 葉緑素の不足により葉は黄色となり、生育が悪くなる。
- (4) カリ肥料 —— 水分欠乏に似た症状を呈し、下葉から枯れることがある。

〔問題 5〕 植物に対して次の記述の被害をもたらす害虫として、**適当なもの**はどれか。

幼虫・成虫とも、植物の新しい芽や葉などに群生して汁液を吸収するため、寄生されると芽が萎縮したり葉が巻いたりして生育が抑制される。

- (1) アブラムシ類
- (2) コガネムシ類
- (3) ミノガ類
- (4) ヨトウムシ類

〔問題 6〕 「造園樹木」とその「花の色」の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(造園樹木)

(花の色)

- (1) クチナシ、ホソバタイサンボク —— 白色
- (2) ヤマブキ、ナツツバキ —— 紫色
- (3) エゴノキ、サルスベリ —— 黄色
- (4) レンギョウ、ヒユウガミズキ —— 赤色

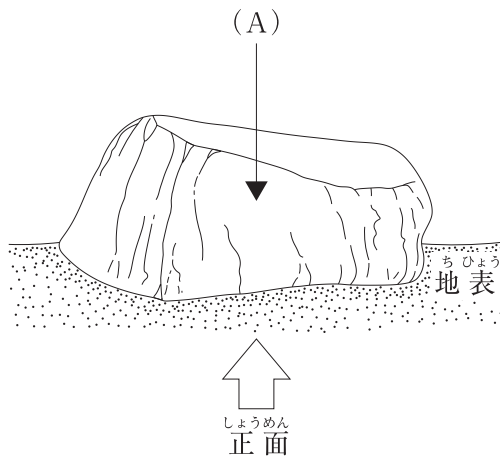
〔問題 7〕 花壇に用いられる秋播き一年草として、**2種とも該当するもの**はどれか。

- (1) ストック、ネモフィラ
- (2) サルビア、ケイトウ
- (3) ギボウシ、シバザクラ
- (4) クロッカス、ヤマユリ

〔問題 8〕 造園樹木に関する記述のうち、^{てきとう}適当でないものはどれか。

- (1) ゲッケイジュ、スダジイ、ホソバタイサンボクは、^{じょうりよくこうようじゅ}常緑広葉樹である。
- (2) カツラ、サルスベリ、ムクノキは、^{らくようこうようじゅ}落葉広葉樹である。
- (3) イヌマキ、クロガネモチ、シダレヤナギは、^{じょうりよくしんようじゅ}常緑針葉樹である。
- (4) カラマツ、メタセコイア、ラクウショウは、^{らくようしんようじゅ}落葉針葉樹である。

〔問題 9〕 下図に示す、庭石を正面から見たときの(A)の名称として、^{てきとう}適当なものはどれか。



- (1) ^{はな}鼻
- (2) ^{とも}とも面
- (3) ^{みつ}見付き
- (4) ^{みこ}見込み

〔問題 10〕 造園樹木の根回しに関する記述のうち、^{てきとう}適当でないものはどれか。

- (1) 根回しにおいて根を切断する位置は、移植時に掘り上げる根鉢よりも外側で行う。
- (2) 断根式の根回しは、根元の周囲を掘り回し側根だけを切断する方法で、^{ひかくてきせんこんせい}比較的浅根性の樹種を対象に行う。
- (3) 溝掘り式の根回しでは、太根を三方又は四方に残すことにより、^{かぜ}風により木が倒れるのを防ぐ。
- (4) 溝掘り式の根回しでは、三方又は四方に残した太根に環状はく皮を行うことで、^{はく}はく皮の元口から発根が促進される。

〔問題 11〕 造園樹木の掘取り及び運搬に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 移植後の根腐れを防ぐため、掘取りの一週間前から灌水を控えた。
- (2) 根と土を密着させ、根鉢が崩れないようにするため、鉢の表面を縄で強く巻き締めた。
- (3) 積込みや運搬時に傷がつかないようにするため、吊上げベルトをかける箇所にコモを巻いて養生した。
- (4) トラックなどで運搬する場合、枝葉の風害や乾害を防ぐため、シートによる保護を行った。

〔問題 12〕 造園樹木の剪定に関する記述のうち、**適当なものはどれか。**

- (1) 生垣の刈り込みを行う際は、萌芽力が落ちないように、長年同じところばかり刈らずに、時には深く切り戻す作業を行う。
- (2) 樹木の自然に備わった樹形を基本的に残しながら樹枝の骨格をつくるための剪定は、樹木の生育が旺盛となる夏期に行うのがよい。
- (3) 落葉樹は、葉を落とし休眠中となる冬期に不定芽が発生しないので、この時期に剪定を行ってはならない。
- (4) 樹木に対する強剪定は、樹木全体の生育が抑えられるため、徒長枝などの発生抑制に有効である。

〔問題 13〕 花壇に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 寄植え花壇は、開花期の同じ数種類の草花を組み合わせ、周囲から鑑賞できるように、中央部を高く周辺部になるほど低くなるように配植してつくられる花壇である。
- (2) 境栽花壇（ボーダー花壇）は、建物や通路に沿って設け、前方を低く、後方が高くなるように草花を立体的に配植した花壇である。
- (3) 毛せん花壇は、幾何学模様や図案模様で平面を区切り、草丈の低い草花を植え込んでつくられる花壇である。
- (4) 舗石花壇は、周囲より一段低く掘り下げ、斜面や掘り下げた面に、芝生や草丈の低い草花などを配植した花壇である。

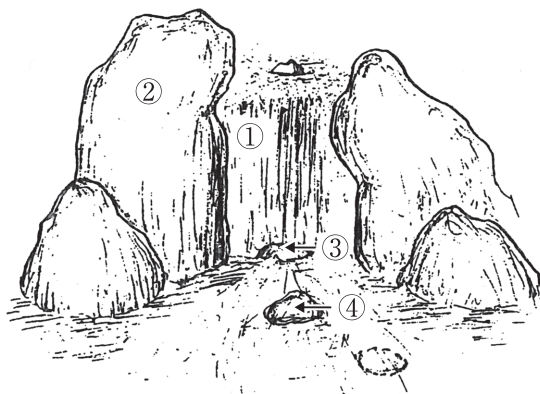
〔問題 14〕 アスファルト舗装に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 表面水の浸透を防止するため、路盤上にプライムコートを施した。
- (2) 舗装するアスファルト混合物と基層との付着をよくするため、タックコートを施した。
- (3) アスファルト混合物を敷き均す際、その温度は90℃を下回らないようにした。
- (4) 舗装の継目は、施工する際に、下層の継目の上に上層の継目を重ねないようにした。

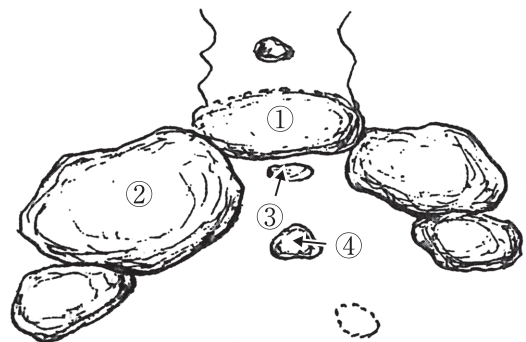
〔問題 15〕 運動施設の舗装の性質に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) アンツーカー舗装は、降雨後の乾燥が早い、適度の湿度を保たせるために、散水施設を設けておく必要がある。
- (2) クレイ舗装（混合土舗装）は、ほこりが立ちにくい、降雨後は乾燥に時間がかかる。
- (3) 天然芝舗装は、転倒時の傷害防止などの安全性に優れるが、周期的に養生期間が必要である。
- (4) 人工芝舗装は、雨の影響をほとんど受けず、ロングパイルの場合は天然芝に近いクッション性を有している。

〔問題 16〕 日本庭園における滝石組の役石を示した図のうち、「水落石」を示す番号として**適当なものはどれか。**



正面から見た図

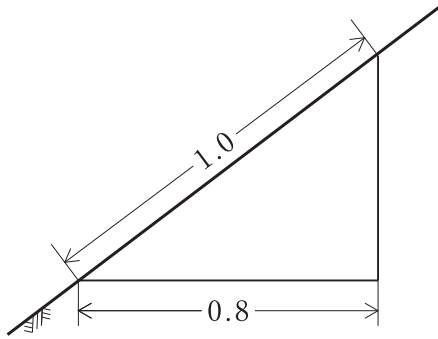


上から見た図

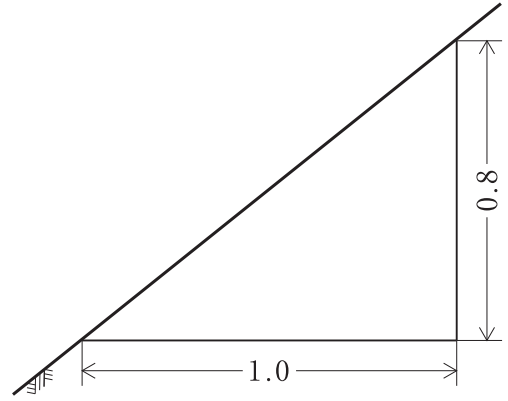
- (1) ①
- (2) ②
- (3) ③
- (4) ④

〔問題 17〕 のりめんこうばい 法面勾配 8 分を示した図として、^{ただ}正しいものはどれか。

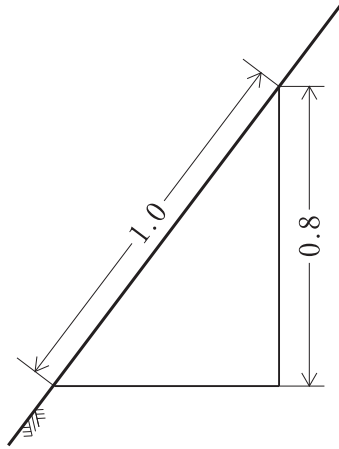
(1)



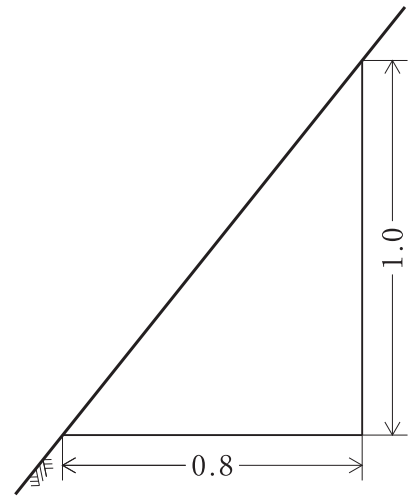
(2)



(3)



(4)



〔問題 18〕 コンクリートの^{せこう}施工に関する記述のうち、^{てきとう}適当でないものはどれか。

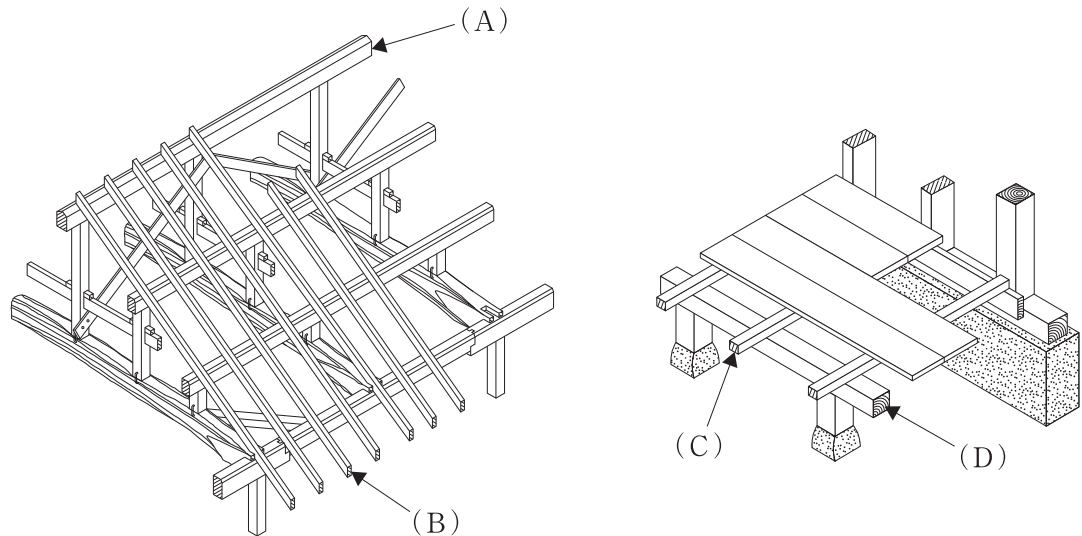
- (1) 高い^{たか}所^{ところ}からシュートを用いて^{もち}コンクリートを^お下ろす^{さい}際に、コンクリートの^{ざいりょうぶん}材料分離が生じにくい^{こうぞう}構造の^{たて}縦シュートを^{しょう}使用した。
- (2) コンクリートを二層以上に分けて打込む際に、下層のコンクリートが固まり始める^{はじ}前に^{まえ}上層のコンクリートを打込むことで、上層と下層が^{いったい}一体となるようにした。
- (3) コンクリート打ち込み後は、コンクリートの硬化を進めるため、日よけや風よけとなるシートで覆わず、^{おお}直射日光や^{ちやくしやにつこう}風に^{かぜ}さらした。
- (4) コンクリートが十分硬化するまで、振動や衝撃、荷重等の外力を受けないよう、型枠の^{そんち}存置により^{ぼうご}防護した。

〔問題 19〕 素掘り側溝に関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当**なものはどれか。

素掘り側溝は、一時的な水路として用いられる場合が多く、断面形状は底の (A) V 字型あるいは台形とするのが一般的であり、勾配が (B) などところに適している。

- | | (A) | (B) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 浅い | 緩やか |
| (2) | 浅い | 急 |
| (3) | 深い | 緩やか |
| (4) | 深い | 急 |

〔問題 20〕 下図に示す木造建築物の和小屋組及び床組の (A) ～ (D) の部材のうち、**根太**はどれか。



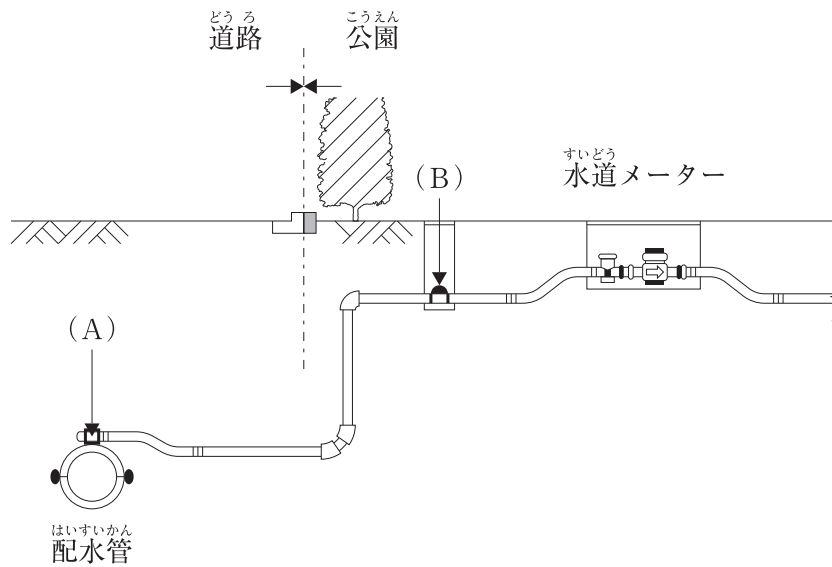
- (1) (A)
- (2) (B)
- (3) (C)
- (4) (D)

〔問題 21〕 公園内の電気設備工事に関する次の(イ)、(ロ)の記述について、正しいものは「正」、誤っているものは「誤」として、**適切な組合せ**はどれか。

- (イ) 接地極を地中に埋設する作業は、電気工事士が行わなければならない。
 (ロ) 地中電線用の管を敷設する作業は、電気工事士でない者が行ってもよい。

- | | (イ) | (ロ) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 正 | 正 |
| (2) | 正 | 誤 |
| (3) | 誤 | 正 |
| (4) | 誤 | 誤 |

〔問題 22〕 下図に示す給水装置(A)、(B)の名称の組合せとして、**適切なものはどれか**。

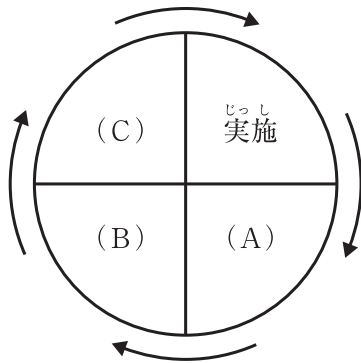


- | | (A) | (B) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 給水栓 | 散水栓 |
| (2) | 給水栓 | 止水栓 |
| (3) | 分水栓 | 散水栓 |
| (4) | 分水栓 | 止水栓 |

〔問題 23〕 「公共工事標準請負契約約款」に定める設計図書として、2つとも該当するものはどれか。

- (1) 施工計画書、請負代金内訳書
- (2) 施工計画書、図面
- (3) 現場説明書、請負代金内訳書
- (4) 現場説明書、図面

〔問題 24〕 下図に示す施工管理の一般的な手順を示したデミング・サークルにおいて、(A)で行う作業内容の解説として、適切なものはどれか。



- (1) 調査記録したデータを計画と比較して検討する。
- (2) 実施と計画のずれを確認し、適切な是正措置をとる。
- (3) 施工状態に関するデータを調査記録する。
- (4) 施工内容に関わる事前調査を行う。

〔問題 25〕 造園工事から発生する建設副産物のうち、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に規定する産業廃棄物に該当しないものはどれか。

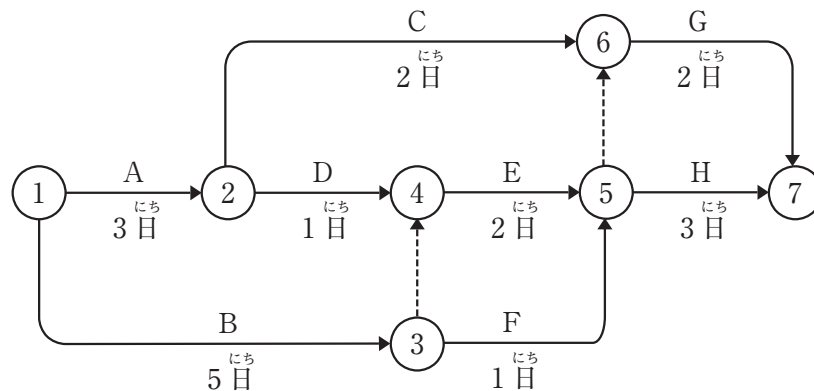
- (1) 遊具の設置に伴い生じたプラスチック梱包材
- (2) 四阿の解体に伴い生じた木くず
- (3) 側溝の撤去に伴い生じたコンクリート塊
- (4) 広場の造成に伴い生じた建設発生土

〔問題 26〕 工事費に関する次の記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 直接工事費には、労務費，材料費，機械経費が含まれる。
- (2) 直接工事費は、一般に工期の短縮に伴って、増加する傾向にある。
- (3) 間接工事費には、安全費，法定福利費が含まれる。
- (4) 間接工事費は、一般に工期の延長に伴って、減少する傾向にある。

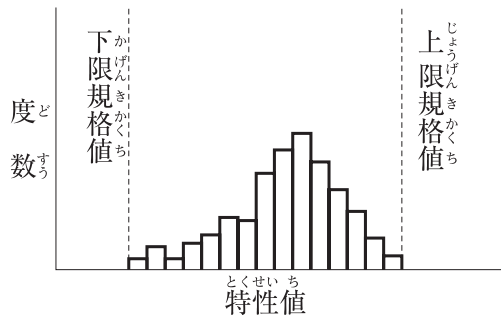
〔問題 27〕 下図に示すネットワーク式工程表で表される工事におけるクリティカルパスの所要日数として、**正しいものはどれか。**

ただし、図中のイベント間のA～Hは作業内容を、日数は作業日数を表す。



- (1) 8日
- (2) 9日
- (3) 10日
- (4) 11日

〔問題 28〕 下図に示すヒストグラムから読み取り、判断した記述として、**適当なもの**はどれか。



- (1) 山が2つあるが、分布が規格値内におさまっており、良好である。
- (2) 上限規格値を外れるものがあり、平均値を小さいほうにずらす必要がある。
- (3) 規格値に対するゆとりもあり、また、平均値が規格値の幅の中央付近にあり、良好である。
- (4) 将来、少しの変動でも規格値を外れるものが出る可能性があり、注意が必要である。

〔問題 29〕 下表は「工種」、「品質特性」、「試験方法」の組合せを示したものである。表の(A)～(C)に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

	工種	品質特性	試験方法
(イ)	(A)	CBR	CBR 試験
(ロ)	土工	(B)	土の密度試験
(ハ)	アスファルト舗装工	舗装の厚さ	(C)

- | | | |
|------------------------------------|-----|-----|
| (A) | (B) | (C) |
| (1) 路盤工 ————— 締固め度 ——— コア採取による測定 | | |
| (2) 路盤工 ————— 支持力 ——— マーシャル安定度試験 | | |
| (3) コンクリート工 ——— 支持力 ——— マーシャル安定度試験 | | |
| (4) コンクリート工 ——— 締固め度 ——— コア採取による測定 | | |

〔問題 30〕 建設工事の現場で一般的に行う労働安全衛生管理に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 毎月定例で、現場安全委員会を開催し、災害事例の検討、工程に応じた安全対策等について討議した。
- (2) 墜落による頭部への衝撃を軽減し、頭部を保護するため、作業員に飛来・落下物用の保護帽を使用させることとした。
- (3) 工事用設備、機械器具について、それぞれ点検責任者を設け、当該責任者に点検させることとした。
- (4) 搬入した材料の置場として、通路内だけでなく非常口や分電盤、操作盤の前面も避け、作業に適した場所を選定した。

〔問題 31〕 移動式クレーンの作業に関する記述のうち、「労働安全衛生法」及び「クレーン等安全規則」上、**適当でないもの**はどれか。

- (1) つり上げ荷重2.9tの移動式クレーンの運転の業務において、小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者を当該業務に就かせた。
- (2) 移動式クレーンに係る作業を強風のために中止した際、クレーンが転倒するおそれがあったので、ジブの位置を固定した。
- (3) つり上げ荷重2.9tの移動式クレーンの玉掛け業務において、玉掛け技能講習を修了した者を当該業務に就かせた。
- (4) 移動式クレーンでハッカーを用いて玉掛けをした荷が吊り上げられているときは、合図者を除いて、吊り荷の下に労働者が立ち入ることを禁止した。

〔問題 32〕 明り掘削作業に関する記述のうち、「労働安全衛生法」上、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 地山の崩壊等により労働者に危険を及ぼすおそれがあったので、あらかじめ作業箇所及びその周辺の地山について、形状や地質の状態等を調査した。
- (2) 地山の崩壊等により労働者に危険を及ぼすおそれがあったので、あらかじめ土止め支保工を設け、防護網を張り、労働者の立入りを禁止した。
- (3) 運搬機械が労働者の作業箇所に後進して接近する際、誘導者を配置できなかったため、運搬機械の運転者が当該機械の後方にいる労働者に注意を促すよう、合図を行った。
- (4) 運転中の掘削用機械と接触のおそれのある箇所で労働者を作業させる必要があったので、当該掘削用機械の誘導者を配置した。

〔問題 33〕 「都市公園法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 都市公園には、公園施設として診療所を設置することができる。
- (2) 公園管理者以外の者であっても、公園管理者の許可を受ければ、都市公園に公園施設を設け、又は管理することができる。
- (3) 都市公園には、占用物件として保育所を設置することができる。
- (4) 都市公園の占用の許可を受けた者は、占用期間が満了したときには、原則として、ただちに都市公園を原状に回復しなければならない。

〔問題 34〕 建設業法の許可に関する次の記述のうち、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

- (1) 請負代金の額が500万円未満となる造園工事のみを請け負うことを営業とする者は、建設業の許可がなくても500万円未満の造園工事を請け負うことができる。
- (2) 都道府県知事から建設業の許可を受けている者は、当該都道府県以外の区域で建設工事を施工することは出来ない。
- (3) 建設業者は、許可を受けた建設業に係る工事を請け負う場合には、附帯する他の建設業に係る建設工事を請け負うことができる。
- (4) 建設業の許可は、許可を受けてから1年以内に営業を開始しない場合には、取り消される。

〔問題 35〕 「労働基準法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 労働者は、労働契約の締結の際に明示された労働時間や賃金が事実と相違したときは、30日以上前に契約解除の予告をした場合に限り、労働契約を解除することができる。
- (2) 使用者は、労働者に対して、毎週少なくとも1回の休日、又は4週間を通じ4日以上の休日を与えなければならない。
- (3) 親権者又は後見人は、未成年者の賃金を代わって受け取ることはできない。
- (4) 使用者は、妊産婦が請求した場合には、時間外労働をさせてはならない。

〔問題 36〕 「労働安全衛生法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 建設業を行う事業者は、常時50人以上の労働者を使用する事業場ごとに、業務区分に応じて衛生管理者を選任し、その者に衛生に係る技術的事項を管理させなければならない。
- (2) 建設業を行う事業者は、労働者が1週間以上の連続した休暇をとった後に業務に就くときは、安全又は衛生のための教育を行わなければならない。
- (3) 建設業を行う事業者は、常時使用する労働者に対し、1年以内ごとに1回、健康診断を行わなければならない。
- (4) 建設業を行う事業者は、常時50人以上の労働者を使用する事業場において、労働者に対し、心理的な負担の程度を把握するための検査を行わなければならない。

※問題 37 ～問題 40 については正解番号を全てぬりつぶしてください。

次に示す〔工事数量表〕及び〔工事に係る条件〕に基づく造園工事に関して、以下の問題 37 ～問題 40 について答えなさい。

〔工事数量表〕

工 種	種 別	細 別	規 格				単 位	数 量	備 考
植 栽 工	高 木 植 栽 工	ヤマボウシ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	ほん 本	10	し 支 と り 取 り 付 け
			3.0	0.15	—	3 本立			
樹 木 育 成 工	樹 木 養 生 工	ケヤキ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	ほん 本	1	
			17.0	2.4	16.0	—			
えん ろ ひろ ば 園 路 広 場 整 備 工	せき ざい けい 石 材 系 舗 装 工	のべだん 延段	W : 1.0 m L : 30.0 m				m ²	30	

〔工事に係る条件〕

- ・本工事は関東地域の近隣公園の供用区域において、上記の工事数量表に基づき施工するのである。
- ・樹木養生工は、ケヤキの養生のため、植栽基盤改善対策、追肥を行う。
- ・延段の施工にあたっては、全て不整形な自然石を利用する。
- ・工期は、10月10日から翌年の3月10日までとする。

〔問題 37〕 本工事における樹木養生工について、適当なものを全て選びなさい。

- 根元から枝張り下にかけての土壌が硬く締まり、水分の浸透が悪かったので、エアースコップを用いて土壌の膨軟化を図った。
- 植栽基盤の改善を図るため、マルチング材を、根元回りから枝張りの下の範囲に敷き均した。
- 成長を促すため、施肥を幹の根元に近い位置に行った。
- 踏圧による表土層の固結を防止するため、根元の周囲に人止め柵を設置した。

〔問題 38〕 本工事の延段施工に関する記述のうち、**適当なものを全て**選びなさい。

- (1) 中央部から周辺部に向かって順に据え付けた。
- (2) 目地幅は1～1.5 cm、目地の深さは1 cmで仕上げた。
- (3) 目地が八つ巻きにならないように据え付けた。
- (4) 天端の高さは地表面から10 cm 上がりで仕上げた。

〔問題 39〕 本造園工事の施工計画を策定する際に行う現場条件に関する事前調査事項として、**適当なものを全て**選びなさい。

- (1) 地形、地質、土質、地下水、植栽基盤
- (2) 資材費および労務費の変動に基づく契約変更の取扱い
- (3) 労務の供給、労務環境、賃金の状況
- (4) かし担保の範囲

〔問題 40〕 ヤマボウシの植付けに当たって、下表の(イ)～(ニ)について、本工事に使用する樹木として、樹高の寸法規格基準を満たしているものを**全て**選びなさい。なお、(イ)～(ニ)はいずれも、幹周の寸法規格基準を満たしているものとする。

記号	各幹の高さ (m)		
(イ)	3.1	3.0	2.4
(ロ)	3.9	3.9	2.0
(ハ)	3.2	2.9	2.7
(ニ)	3.4	3.3	2.1

- (1) (イ)
- (2) (ロ)
- (3) (ハ)
- (4) (ニ)